

令和 8 年度 成長型中小企業等研究開発支援事業採択案件一覧（滋賀県産業支援プラザが支援機関となっているもの）

主たる中小企業者等	研究開発計画名	研究開発の概要（申請書類から抜粋）	連携している大学・公設試等
株式会社クリスタル光学	半導体製造装置用高精度大型部品における C L コートラップ工具を用いた非属人的リードタイム短縮技術の開発	本事業は、大型露光装置部品の短時間・高精度研磨を実現するため、従来技術を凌駕する Φ 2 M の大径ラップ工具に C L コート行う技術を開発します。当社で大型工具への表面処理技術と丸型・矩形部品の研磨実証を行い、立命館大学が C L コートの処理時間 2 5 % 削減および小型モデルによる最適研磨条件の導出を担います。産学連携により、次世代ウエハ対応の矩形部品を含む大型部材の精密研磨を短時間で実現する体制を確立します。	学校法人立命館
株式会社クオルテック	低環境負荷のユニバーサルめっきを用いた次世代半導体用ガラスコア基板の実用化開発	従来のめっき技術では、絶縁体であるガラスに銅を成膜することはほぼ不可能であったが、当社が開発したユニバーサルめっきという新技術を用いると、ガラス上でも密着性よく低コストで銅膜を作製出来る。この技術は、次世代のパッケージング技術として開発が進んでいるガラスコア基板への応用が可能で、半導体の飛躍的な性能向上に寄与する。本事業が達成されれば、社会的、経済的波及効果は非常に大きいと考える。	学校法人立命館
株式会社アイ.エス.テイ	低軌道衛星向け透明ポリイミドフィルム型太陽電池保護膜の開発	メガコンステレーションと呼ばれる多数の低軌道人工衛星による高速通信網の構築が進む中、人工衛星用太陽電池パネルの保護膜に求められるニーズは「軽量・大量・低コスト」へとシフトしている。従来のガラス板から透明ポリイミドフィルムへと基材を変更し、紫外線や原子状酸素といった宇宙環境への耐性を有するかつてない多機能保護膜を開発する。高難度の薄膜連続スパッタリングにより成膜する技術を確認し装置までを開発する。	国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学
Patentix株式会社	厚膜ヘテロエピ成長と薄膜転写技術による大口径 r - G e O 2 基板の早期実現と量産技術の開発	次々世代パワー半導体材料 r - G e O 2 の社会実装に向け、高品質、低コストな「転写基板」の製造技術を開発する。独自の厚膜ヘテロエピ成長と界面応力を利用した自己剥離プロセスにより、大口径の r - G e O 2 自立基板を短期間で実現する。さらにスマートカット法により、1 枚のドナー基板から多数枚の薄膜転写を実現し、結晶品質、放熱性能、コスト競争力の全てに優れた次世代パワーデバイス材料の基礎技術を確認する。	滋賀県南部産業技術共創センター 国立大学法人大阪大学
WEF技術開発株式会社	スーパーオキシドアニオンと過熱水蒸気による有機性廃棄物から高純度カーボンを得る酸化還元プロセスの開発	固体状有機性廃棄物を対象に、第一段反応としてスーパーオキシドアニオンと過熱水蒸気により低温条件で酸化分解を行い、第二段反応として高温条件でマイルドな還元を行い、有用な高純度カーボン等を回収するリサイクル技術を確認する。技術の特徴は、多様な原料の受入れ、活性酸素と過熱蒸気による効率的な低温分解、発熱反応のため外部エネルギー削減、付加価値の高い生成物等である。	学校法人龍谷大学
AC Biode株式会社	低温触媒分解プロセス等による C F R P 炭素繊維高品位リサイクル技術の開発	炭素繊維強化プラスチック（CFRP）は、軽量かつ高強度という特性から、航空機、自動車、風力発電ブレード、スポーツ用品など幅広い分野で利用が急速に拡大している。但しリサイクル率は世界で 1 % 未満であり、ケミカルリサイクルが必要であるが、高温高圧、再生繊維の品質低下の問題がある。一方、我々が研究開発する手法は低温低圧、繊維に入り込んだエポキシ樹脂も分解し、超臨界流体による高度表面改質技術である。	滋賀県南部産業技術共創センター 学校法人龍谷大学